

平成14年4月4日

少数台数のリコール届出の公表について（平成14年3月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成14年3月は下記のとおり5件の届出がありましたので、公表します。

1．届出者：マツダ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月8日	819	車名：マツダ 型式：GF-BJ5P等 通称名：ファミリア	7	平成14年2月20日～ 平成14年2月23日
不具合の部位等	年少者用補助乗車装置（チャイルドシート）において、後席左右のチャイルドシート取付装置を組付ける工程で一部のボルトが取付けられていないものがあるため、衝突時等に大きな荷重がチャイルドシートにかかった場合、チャイルドシートを固定できないおそれがある。			

2．届出者：ハーレーダビッドソンジャパン(株)

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
3月12日	外-937	車名：ビューエル 型式：SS11等 通称名：ライトニング X1等	61	平成13年9月13日～ 平成13年11月15日
不具合の部位等	緩衝装置において、後輪用ショックアブソーバーの前側マウントブラケットの鋳造方法が不適切なことから強度が不足しているため、走行中の振動や衝撃により当該ブラケットに亀裂が発生することがあり、そのままの状態で使用を続けると、ブラケットが破損してショックアブソーバーが脱落し、走行安定性が損なわれるおそれがある。			

3．届出者：川崎重工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月12日	817	車名：カワサキ 型式：BC-ZRT20A 通称名：ZRX1200R等	66	平成13年12月6日～ 平成13年12月21日
不具合の部位等	原動機において、バランスシャフト中央部のバランスベアリングが組付けられていないものがあるため、当該シャフトが振動することがあり、その他のベアリングが損傷して、クランクギヤとバランスギヤの噛み合わせが不適切になることによりバランスギヤが下方に押され、最悪の場合、当該シャフト支持部のクランクケースが損傷してオイルが漏れ、原動機が停止して再始動できないおそれがある。			

4．届出者：三菱重工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
3月22日	822	車 名：三菱 型 式：5G等 通称名：MG500S等	12	平成8年12月5日～ 平成13年10月23日
不具合の部位等	作業機（ブレード）の制御装置において、制御装置（コントローラ）のプログラムが不適切なため、コントローラ用の配線が接触不良、断線等を起こした場合に、格納されているブレードが突然動き出すことがあり、最悪の場合、走行中に車幅が2.5メートルを超えるおそれがある。			

5．届出者：株式会社タダノ

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
3月26日	823	車 名：タダノ 型 式：TR255 通称名：TR-250M	75	平成11年4月24日～ 平成13年4月14日
不具合の部位等	緩衝装置において、トルクロッド取付けサポートの溶接に不適切なものがあるため、走行時の衝撃により当該サポートの溶接部に亀裂が発生するものがあり、最悪の場合、サポートが脱落し、操縦安定性が損なわれるおそれがある。			

〔参考〕

平成14年3月のリコール届出総件数		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	8件	4件	4件
輸入車	5件	4件	1件
計	13件	8件	5件

（問い合わせ先）

国土交通省自動車交通局技術安全部審査課
リコール対策室
電話 03-5253-8111（代表）（内線42352・42353）
03-5253-8597（直通）